



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151 (代表)
担当者の所属・氏名 放射線科 須賀加奈

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 須賀加奈

乳房超音波検査および乳房 MRI 検査を受ける方を 対象とした線維腺腫に関する研究

1.研究の対象

2020年3月～2020年12月に当院で乳房超音波とMRI検査の両方を受けられた方で、線維腺腫という良性腫瘍がある方

2.研究の目的・方法

乳房超音波検査で見つかる典型的な線維腺腫は扁平な形態を示していますが、今までその理由が分かっていません。良性腫瘍であるために重力の影響で縦に長くなったり、横に長くなったりするのではないかと漠然と考えられてきました。今回あおむけで背中側に重力がかかる超音波検査と、うつぶせで行い重力が腹側にかかるMRI検査での形態を比較することで、重力が線維腺腫の形に影響を与えているかどうかを調べることにいたしました。形態の違いの理由を明らかにすることができれば、乳癌と線維腺腫などの良性腫瘍の鑑別診断の根拠が今後より明確となり、乳房画像診断の役にたつと考えております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、超音波画像、MRI画像、年齢、カルテ番号 等